

製品名: PREP ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00513**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 81 kDa; Observed MW: 81 kDa

抗原情報

遺伝子名	PREP
別名	PREP; PEP; Prolyl endopeptidase; PE; Post-proline cleaving enzyme
遺伝子 ID	5550.0
SwissProt ID	P48147
免疫原	PREP 由来の合成ペプチド。AA 範囲: 10-90

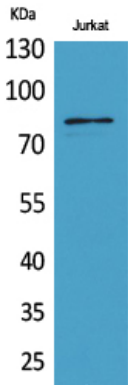
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞質プロリルエンドペプチダーゼであり、約 30 アミノ酸長までのペプチド中のプロリル残基の C 末端側ペプチド結合を切断します。プロリルエンドペプチダーゼは、ペプチドホルモンや神経ペプチドの成熟と分解

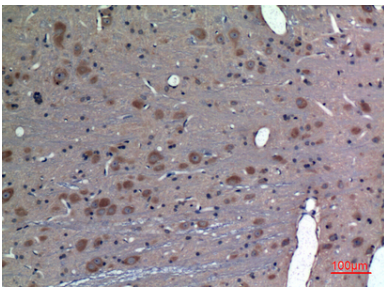
に關与することが報告されています。

研究分野

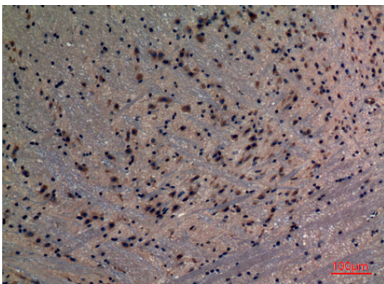
画像データ



PREP 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の PREP のウェスタン ブロット分析。



PREP 抗体を使用したパラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



PREP 抗体を用いたパラフィン包埋マウス脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。